

「大学の講義を無料受講したい」 現役高校生が MOOC に高い関心！

～進学・就職予定の高校3年生が予想する MOOC による変化トップ3～

1000を超える企業・スクール・学校のeラーニングシステムを立ち上げている『日本で初めてのeラーニング専門ソリューションベンダー』、株式会社デジタル・ナレッジ(本社:東京、代表取締役:はが弘明)が運営するeラーニング戦略研究所は、全国の高校3年生100名を対象に、大規模オンライン公開講座「MOOC」に関するアンケート調査を実施、その結果を2014年8月に公開致しました。

アンケートの結果、海外の有名大学の授業を無料受講できることより、国内大学の授業を無料受講できる点にメリットを感じている高校生が多いことが明らかとなりました。また、3～4人に1人がMOOCの修了証を大学受験や就職活動に活かしたいと回答しました。

アンケートではそのほか、MOOCがさらに普及した場合の自身と社会の変化などについて回答を得ました。高校生の間ではまだまだ一般的ではないと考えられるMOOCですが、全体を通して否定的・消極的な意見は少なく、MOOCが好意的に受け止められているものと推察されます。金銭的な問題や身体的な理由で希望する高等教育が受けられなかった人が、今後MOOCにより学習の機会を得たとき、日本の高等教育や大学の在り方、就職活動はどう変わるのでしょうか。

“現役高校生が考えるMOOCの魅力とは？”

“MOOCの修了証は受験・就職でどのような位置付けになっていくのか？”

“イマドキの高校生が予想するMOOCによる変化トップ3とは？”

本アンケート調査の詳細を全39頁の報告書にまとめました。こちらから<無料>でダウンロード頂けます。

http://www.digital-knowledge.co.jp/corporate/laboratory/e_report.html

【アンケート調査概要】

調査期間 : 2014年6月13日(金)～6月16日(月)

調査方法 : Web アンケート方式

調査対象 : 全国の高校3年生 計100名

性別内訳 : 男性29名(29%)、女性71名(71%)

高校卒業後の予定進路先内訳: 4年生大学への進学 69名(69%)、短期大学への進学 14名(14%)、その他大学への進学 5名(5%)、専門学校への進学 23名(23%)、その他進学 2名(2%)、民間企業への就職 4名(4%)、公務員への就職 2名(2%)

◆ 本アンケート結果の詳細を掲載した「調査報告書」を無料配信中 ◆

http://www.digital-knowledge.co.jp/corporate/laboratory/e_report.html

～その他、下記調査報告書もすべて無料！ぜひご活用ください。～

・MOOCに関する意識調査報告[2014/06]

・反転授業に関する意識調査報告[2014/01]

・動画教材に関する意識調査と動画教材の学習効果検証報告[2013/10]

・学習アプリ/ソフトの利用に関する調査報告[2013/7]

ほか多数

■会社概要

名称:株式会社デジタル・ナレッジ

所在地:〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

代表者:代表取締役 はが 弘明

URL: <http://www.digital-knowledge.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

株式会社デジタル・ナレッジ

担当:平山

TEL:03-5846-2131(代表)

E-mail: infoadmin@d-k.jp

【取材に関するお問合せ先】

株式会社デジタル・ナレッジ

担当:広報 濱田

TEL:03-5846-2131(代表)

E-mail: infoadmin@d-k.jp